

# 景品表示法の基礎知識と規制強化に対応するポイント

★表示は消費者が商品やサービスを選択する唯一の情報源なので不正に対する規制が厳しい★

## 景品表示法の基礎知識

### 【正式名称】不当景品類及び不当表示防止法

- 不当景品類 ⇒ 過大な景品類の提供の禁止・・・『懸賞』や『おまけ』についての規制
- 不当表示 ⇒ 不当な表示の禁止・・・①優良誤認②有利誤認③「おとり広告」など6指定表示

具体的な行政処分事例のニュース映像を見ながら事例検証

不実証広告規制への対応がポイント

## 規制強化に対応するポイント

### 有名ホテルのレストランメニューの不正表示の多発などにより規制強化

- ①表示の管理体制を義務付け ⇒ 従業員研修や情報共有、根拠資料の管理等の義務
- ②都道府県にも処分権限 ⇒ 行政指導・行政処分の件数の増加 ※①②平成26年12月
- ③課徴金制度の導入 ⇒ 5000万円以上の売上に対し3%の課徴金 ※③平成28年4月施行

課徴金を実際の事件を題材にシミュレーション計算

具体的な表示管理体制の構築方法を解説